

次の書籍に訂正がございますので、下記をご参照ください。みなさまにはご迷惑をおかけいたしますことをお詫び申し上げます。

●書名 『2026年版大学入試攻略数学問題集』

●対象となる版 2025年7月10日発行 初版第1刷

●誤りの内容

箇所	誤	正
解答編 数学 I・A／p.17	21番(3) [p.17右列 下から5行目] れない整数は、 $4k-2$ ($k=1, 2, \dots, 25$)と	[p.17右列 下から5行目] れない偶数は、 $4k-2$ ($k=1, 2, \dots, 25$)と
解答編 数学B, C(ベクトル) ／p.90	92番(1) [p.90左列 上から3～10行目] 治療効果は、二項分布 $B(1000, p)$ に従う。これは、近似的に 正規分布 $N(1000p, 1000p(1-p))$ に従う。 よって、 H_0 が正しいとすると、つまり $p=0.4$ とすると、 R は近似的に 正規分布 $N(\boxed{400}, \boxed{240})$ に従う。	[p.90左列 上から3～10行目] H_0 が正しいと仮定すると、 R の平均は $p = 0.4$ であり、分散は $\frac{p(1-p)}{1000} = \frac{0.4 \cdot 0.6}{1000} = 0.00024$ となり、 R は近似的に 正規分布 $N(\boxed{0.4}, \boxed{0.00024})$ に従う。
解答編 数学B, C(ベクトル) ／p.90	93番(1) [p.90右列 下から11行目] $\vec{OH} = \vec{OA} + t\vec{AB}$	[p.90右列 下から11行目] $\vec{OH} = \vec{OA} + t\vec{OB}$
解答編 数学III, C(ベクトル以外) ／p.111	111番 [p.111左列 上から12行目] $= 2\cos\theta + 2i\sin\theta - i(\cos\theta + i\sin\theta)/2$	[p.111左列 上から12行目] $= 2\cos\theta + 2i\sin\theta - i(\cos\theta - i\sin\theta)/2$
解答編 数学III, C(ベクトル以外) ／p.155	147番(2) [p.155左列 上から7行目] $\frac{1}{n} \sum_{k=n}^{2n} \frac{A_{4n+1}}{A_{2k+1}}$ [p.155左列 最下行] $\lim_{n \rightarrow \infty} \frac{1}{n} \sum_{k=n}^{2n} \frac{A_{4n+1}}{A_{2k+1}} = 2\log 2 - 2(2\log 2 - 1)$ [p.155右列 上から4行目] $\lim_{n \rightarrow \infty} \frac{1}{n} f\left(\frac{k}{n}\right) = \int_0^1 f(x) dx$	[p.155左列 上から7行目] $\frac{1}{n} \sum_{k=n}^{2n} \log \frac{A_{4n+1}}{A_{2k+1}}$ [p.155左列 最下行] $\lim_{n \rightarrow \infty} \frac{1}{n} \sum_{k=n}^{2n} \log \frac{A_{4n+1}}{A_{2k+1}} = 2\log 2 - 2(2\log 2 - 1)$ [p.155右列 上から4行目] $\lim_{n \rightarrow \infty} \frac{1}{n} \sum_{k=1}^n f\left(\frac{k}{n}\right) = \int_0^1 f(x) dx$

箇所	[別解を追加]																					
解答編 数学B, C(ベクトル) p.90	92番(2)	<p>【別解】</p> <p>(2) $s = \sqrt{0.00024} = \sqrt{\frac{0.24}{10^3}}$ とおく. $Z = \frac{R - 0.4}{s}$ で標準化を行うと, Z は $N(0, 1)$ に従う.</p> <p>有意水準 5 % なので, 標準正規分布で斜線部の面積が $0.5 - 0.05 = 0.45$ となるところを表より探すと (次図を見よ), $z_0 = 1.64$. (1.65 でもよい)</p> <p>$z_0 = 1.64$ の求め方</p> <table border="1"> <tr> <td>z_0</td> <td>0.00</td> <td>.....</td> <td>0.04</td> <td>0.05</td> </tr> <tr> <td>0.0</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>⋮</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>1.6</td> <td>0.4495</td> <td colspan="3">0.4505</td> </tr> </table> <p>こちらなら $z_0 = 1.65$ 0.45 に近い.</p> <p>よって, 棄却域は, $Z \geq 1.64$.</p>	z_0	0.00	0.04	0.05	0.0					⋮					1.6	0.4495	0.4505		
z_0	0.00	0.04	0.05																		
0.0																						
⋮																						
1.6	0.4495	0.4505																				

$$\begin{aligned}
 \frac{R - 0.4}{s} &\geq 1.64. \\
 R &\geq 0.4 + 1.64s. \\
 R = \frac{n}{1000} &\text{ であるから} \\
 \frac{n}{1000} &\geq 0.4 + 1.64s. \\
 n &\geq 400 + 1.64 \times 1000s.
 \end{aligned}$$

ここで

$$\begin{aligned}
 1000s &= \sqrt{10^6 \cdot \frac{0.24}{10^3}} \\
 &= \sqrt{240} \\
 &= 4\sqrt{15} \\
 &= 4\sqrt{3} \cdot \sqrt{5} \\
 &= 4 \times 1.7 \times 2.2 \\
 &= 14.96
 \end{aligned}$$

より

$$\begin{aligned}
 n &\geq 400 + 1.64 \times 14.96 \\
 &= 424.5 \dots
 \end{aligned}$$

よって, n の最小値は,

425.